

令和4年度第1回太田市指定管理者候補者審査委員会 議事録

○ 日 時 令和4年10月5日(水) 午前9時から午後2時25分まで

○ 場 所 太田市役所10階 政策推進会議室

○ 審査事項

- (1) 太田市総合体育館《公募》
- (2) 太田市浜町勤労会館《公募》
- (3) 太田市新田勤労会館《公募》
- (4) 太田市産業支援センター《公募》
- (5) 太田市まちなか交流館くらっせ及び
太田市にぎわい交流館《公募》

○ 出席者

委員長 木村 正一

委員 竹沢 悦男、木村 早苗、茂木 真和、亀井 貴文、高橋 亮、栗原 直樹

事務局 前原事務局長、齋藤次長、長谷川係長、深須係長代理、岡本主任

所管課

- (1) 文化スポーツ部スポーツ施設管理課
武藤参事、小此木課長補佐、長谷川主査専門員
- (2) 産業環境部産業政策課
茂木副部長、伊藤課長、松島課長補佐
- (3) (2)に同じ
- (4) 産業環境部産業政策課
茂木副部長、伊藤課長、八木田課長補佐
- (5) 産業環境部産業政策課
茂木副部長、伊藤課長、木村係長

公募の申請者

- (1) 太田市総合体育館
・株式会社 群馬シティマネジメント
- (2) 太田市浜町勤労会館
・株式会社 忍栄実
- (3) 太田市新田勤労会館
・公益社団法人 太田市シルバー人材センター
- (4) 太田市産業支援センター
・株式会社 太田国際貨物ターミナル
- (5) 太田市まちなか交流館くらっせ及び
太田市にぎわい交流館
・特定非営利活動法人 クラッセ太田

1 開会（前原事務局長）

それでは、令和4年度第1回太田市指定管理者候補者審査委員会を開会させていただきます。本日は、大変お忙しいところご出席いただきありがとうございます。本年度より、事務局長を務めさせていただきます総務部副部長の前原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

2 挨拶（木村委員長）

委員長を務めさせていただきます、木村でございます。委員の皆様におかれましては、今回の審査に関し、市が目指す公の施設毎の指定管理の進め方や、実情についてご理解賜っているのと同時に、事前に配付してある資料に目を通し、今日の審査会に臨んで頂きありがとうございます。

市の運営方針としては、民間でできるところは民間で行っていただくということもありますので、民間活力の活用による市民サービスの向上につながっていければと思います。本日は、よろしくお願い致します。

3 自己紹介

4 本日の審査委員会について（齋藤次長）

5 審査事項（議長：木村委員長）

(1) 太田市総合体育館（公募施設）

《文化スポーツ部スポーツ施設管理課による説明》

【質疑】

Q 1：駐車場の台数不足が懸念されますが、対策はどのように考えますか。

A 1：運動公園周辺で1, 200台程度の駐車台数であり、足りていないことは認識しています。できるだけ駐車場の土地を確保していきたいと考えます。

Q 2：指定管理期間を5年間とした根拠はありますか。コンサート等の予定や、誘致の考えはありますか。

A 2：指定管理が初めての施設なので5年としました。今後のイベントにはコンサート等も想定していますが、自主事業の検討もしていただきたいと考えます。施設の利活用については別に進めています。

Q 3：群馬クレインサンダーズだけに偏りが無いよう、他の取り組みも必要と考えます。その辺を考慮した運営についてどのように考えますか。

A 3：利用形態は条例で定めており、許可については太田市で行うことになっていますので、指定管理者が自由に運営するというわけではありません。教育委員会での中体連などを行う予定もあります。

Q 4：群馬シティマネジメントは完全子会社ということですか。

A 4：100%子会社です。

Q 5：周辺交通が混乱することもあるが、その辺の配慮はどのように考えていますか。

A 5 : 警備員を配置するなど、迷惑のかからないよう対応しています。バスターミナルおおた駐車場も利用していますが、先日の試合の状況から見てまだ駐車台数に余裕があると思います。また、シャトルバスの運行も行っています。

Q 6 : 行政管理公社職員や市の職員の関りはどのように考えていますか。まだ施設が完成していない段階ですが、設備の操作は問題ないですか。

A 6 : 職員の配置は未定ですが、構想では現在運営に関わっている職員と管理運営を行っていくことになると思われます。設備の操作等については習熟期間を設けた中で学んでいくこととなります。

《株式会社 群馬シティマネジメントによる説明》

【質疑】

Q 1 : 管理運営体制において、人員は少なくないですか。

A 1 : 現状の人員で、今後募集をしていきます。

Q 2 : 繁忙期以外で大会や試合の誘致の可能性があるとありますが、それに向けたアプローチについてどのように考えていますか。また、売店収入の比率が高いですが、チームが低迷したときのバックアップなどの考えはありますか。

A 2 : 試合の誘致については既に内諾していただいているものもあり、バスケットボールアリーナとして要望もあります。バスケットボール以外では、収支安定のためにも、音楽やeスポーツなどの開催もしていきたいと考えます。

Q 3 : 利用料金制をとるとのことですが、利用料金の見込みが少ないと思います。また、職員についても正規4名と臨時2名で妥当ですか。

A 3 : 利用料金はまだ見込み切れていない状況です。人件費は少なく見ていて、なるべくコンパクトな運営を心掛けていきたいと考えます。

Q 4 : 民間のノウハウがあると思いますが、一番のメリットは何ですか。

A 4 : グループ会社の持つネットワークもありますが、群馬クレインサンダーズとの連携が大きいと考えます。チームが強くなれば収入も増えてきて、指定管理料も下がることにもつながってくると考えます。

【意見】

- ・ 駐車場や周辺交通における課題もありますが、B 1 リーグのホームゲーム以外での施設利用の充実を図るため、民間のノウハウを活用し、地域活性化の拠点となるよう取り組んでいただきたい。
- ・ 群馬クレインサンダーズを中心とした運営になると思いますが、市の体育館であることをより一層意識して管理運営を行っていただきたい。
- ・ 管理運営面では、福祉関係の雇用についても考慮していただきたい。

【審査】

- ・ 株式会社 群馬シティマネジメント 600点満点中440点
- ・ 基準点（合計得点300点）以上の得点
- ・ 挙手全員により、太田市総合体育館を指定管理者候補者に選定することを適当と認める。

(2) 太田市浜町勤労会館（公募施設）

《産業環境部産業政策課による説明》

【質疑】

Q 1 : 施設の清掃等の状況について市で確認を行っていますか。

A 1 : 担当者が現地を確認しています。清掃業に携わる企業ですので、清掃は行き届いていると思います。

Q 2 : 4期目の指定期間になりますが、新たな提案はありましたか。

A 2 : 一時貸館が停止していましたが、今後は利用も回復してくると思いますので、利用者が気持ち良く使っていただくための清掃に努めていければとのことでした。

Q 3 : 施工後38年が経過していますが、施設の存続についてどのように考えていますか。また、法的に施設は設置しなければならないのですか。

A 3 : 今後の施設の在り方について検討している中で、維持管理費もかかってきていることから、指定管理期間を3年にしています。また、設置については義務ではありません。

Q 4 : これまでの指定期間で大きな修繕はありましたか。

A 4 : エアコンの修繕や電灯のLED化などがあります。なお、細かい修繕については指定管理者で対応しています。

Q 5 : 今後、大きな修繕は想定していますか。

A 5 : 経年劣化による修繕が必要になってきています。報告書等の確認や現地確認を行い、必要に応じた修繕を進めていきたいと考えます。

Q 6 : 利用者一人当たりの管理コストについてどのような評価をしていますか。

A 6 : 割高になっている意識はあります。

Q 7 : 利用者の年齢は高いと思いますが、今後はどのような利用を見込んでいますか。

A 7 : 貸室が主な利用となっていますが、各団体において様々な使い方をしています。そのような使い方を周知できれば利用に繋がるものと考えます。

Q 9 : 租税公課の内容について伺います。

A 9 : 民間企業なので、委託を受けたことにより消費税の納付が発生したものです。

Q 10 : 建て替えの予定はありますか。

A 10 : まだ耐震化がされていません。大規模改修にも費用が掛かるので、必要性について検討していきたいと考えます。

《株式会社 忍栄実による説明》

【質疑】

Q 1 : 利用者数の状況と、どのような利用者団体があるのか伺います。

A 1 : コロナ禍による休館もありましたが、まだコロナ禍前の利用者数には戻っていません。PRをしっかり行って利用者を増やしていきたいと考えます。また、利用団体は、ダンスの団体、商工会議所、会社の利用などがあります。

Q 2 : 植栽管理は、どのような内容ですか。

A 2 : 敷地の裏や表に植栽があるので、それらの管理です。

Q 3 : トイレについて、コロナ禍での除菌の対応状況について伺います。

A 3 : 除菌対策は進んでいると考えます。トイレは和式があるので、市と相談しながら修繕等

したいと思います。

Q 4 : 駐車場の混雑の対応はどのようにしていますか。

A 4 : 利用者側で駐車場に立ってもらい、整理にあたってもらっています。

Q 5 : 施設が老朽化していますが、苦労はありますか。

A 5 : 雨漏りをしている部分がありますので、市と協議して対応していきたいと考えます。しかし、施設はきれいで使いやすい状態になっていると思います。古いからこそきれいな状態を維持していきたいと考えます。

Q 4 : アピールポイントは何がありますか。

A 4 : ホームページを活用したことで利用者数が増えています。利用者がよかったと思えるように努めています。外国人も使用できますが、利用に際し外国語で注意事項を示すなどの工夫をしています。

Q 5 : 天井の改修についての考えについてお聞きします。

A 5 : 地震もあるので、修繕費は市と協議して対応していきたいと考えます。

Q 6 : 利用料が安いと感じますが、利用料を上げればよりよい施設運営ができると思いますが、どのようにお考えですか。

A 6 : 最低賃金も上がっていますが、利用料が安いから利用しているといった部分もあるとも考えます。

Q 7 : 曜日や時間帯での繁閑の差があると思いますが、そういう観点から、稼働日を減らすことや、稼働時間を減らすことができないうか。利用者が不便になってはダメですが、利用者に周知をすれば、働き方を変えられ、人件費の抑制にもなると思います。

A 7 : 施設には団体が入っていますし、利用状況もまちまちです。今後の課題として市と協議をしていきたいと考えます。

【意見】

- ・施設の老朽化に伴い経年劣化による修繕も発生することから、今後を見据えて改修や修繕について対応をしていただきたい。
- ・施設の利用状況を勘案し、利用者が不便にならない範囲で稼働時間の見直しについて協議するなど、効率的な施設運営に努めていただきたい。

【審査】

- ・株式会社 忍栄実 600点満点中505点
- ・基準点（合計得点300点）以上の得点
- ・挙手全員により、株式会社 忍栄実を指定管理者候補者に選定することを適当と認める。

(3) 太田市新田勤労会館（公募施設）

《産業環境部産業政策課による説明》

【質疑】

Q 1 : 施設の利用率はどれくらいですか。

A 1 : 令和3年度はコロナ禍ということもあり3%でした。令和元年度は12%でした。

Q 2 : 利用している団体は何団体くらいですか。

A 2 : 固定で利用しているのが2、3団体。民間企業が借りることもあります。

Q 3 : シルバー人材センターからは、同じ人を派遣しているのですか。

- A 3 : 専属のチームがあり、ローテーションで対応しています。
- Q 4 : 土日も開いていますが、見直しについての考えはありますか。
- A 4 : 稼働率が低いので、担当課でも協議しています。条例上の休館日は浜町勤労会館と同じになっています。
- Q 5 : 団体の利用はどの程度ありますか。
- A 5 : コロナ禍の前は週 1 回程度でしたが、現在は月に 2 回程度です。
- Q 6 : 受付と利用料金をもらう部分に人が介在するのであれば、新田商工会と一緒にやってもらうという方法も一考の価値があると思いますが、いかがですか。
- A 6 : そういった方法も考えましたが、夜間の鍵の問題や料金収納業務を委託できるかといった課題があります。

《公益社団法人 太田市シルバー人材センターによる説明》

【質疑】

- Q 1 : シルバーの会員の年齢上限はありますか。
- A 1 : 設けていません。健康で仕事ができれば。実際には 90 歳くらいの方が筆耕の仕事をしています。
- Q 2 : 利用者が減少している中で、効率的な運営についての提案はしていますか。
- A 2 : 開館時間は職員がいるようにとの決まりがあります。今後、市と協議すると思われる。
- Q 3 : 1 人が 1 日勤務しているのですか。
- A 3 : シフトを組んで 6 名で対応しています。
- Q 4 : シルバーの平均年齢について伺います。
- A 4 : 73 歳くらいです。
- Q 5 : 利用率が 3 % という中で、利用率向上についての検討はしていますか。
- A 5 : 特別 P R 等はありませんが、一般企業や地元のサークルなど口コミで少し増えています。
- Q 6 : 会議室を音楽サークルが利用しても他に影響はないですか。また、学生の利用は可能ですか。
- A 6 : 地元音楽サークルが使っていますが、影響はありません。また、学生の利用もできますが、一般団体の利用がほとんどです。
- Q 7 : 3 % の利用率で、これをどうするかこれから考えを持ってもらって、いい形での働き方改革ができればと考えますが。
- A 7 : シルバー会員向けの集会を計画するなど、利用率向上について考えていきたいと思えます。
- Q 8 : 会議室が 3 つあり、これだけのスペースを大勢に使ってもらえれば問題ないですが、空いているスペースがあるなら使ってもらえるような P R を担当課とも協議してもらいたいと思います。
- A 8 : 幅広くいろいろな視点から検討をしたいと思えます。

【意見】

- ・低迷する施設の利用率を向上させるため、指定管理者と担当課で連携して P R に努めていただくとともに、今後の利用状況を勘案しながら、稼働時間の見直しを行うなど、効率的

な施設運営について検討していただきたい。

- ・西複合拠点公共施設が今後できることから、立地を生かし、駐車場を貸すことや、若者に対するSNS等の発信も検討していただきたい。

【審査】

- ・公益社団法人 太田市シルバー人材センター 600点満点中415点
- ・基準点（合計得点300点）以上の得点
- ・拳手全員により、公益社団法人 太田市シルバー人材センターを指定管理者候補者に選定することを適当と認める。

(4) 太田市産業支援センター（公募施設）

《産業環境部産業政策課による説明》

【質疑】

Q1：職員は置いていないことになっていますが、人件費が出ているのですか。

A1：市の職員の派遣はないということで、指定管理の職員が1名常駐しており、その分の人件費が出ています。

Q2：令和3年度は施設の利用者が減少しているものの、その前年は増加していますが、要因は何ですか。

A2：令和元年から2年にかけて増加しているのは、コロナ禍で近隣の公共施設の利用ができなくなったときに利用者が流れてきたものや、展示商談室の利用があったことによるものです。

Q3：施設の認知度が低いと思いますが、市民に対して利用を促すような周知は考えていますか。

A3：プログラミング講座等での利用はありますが、会議室が限られていて、企業の利用が中心となっており、一般の利用は難しい状況です。

Q4：施設内には、検査機器等の設備があるのですか。

A4：県の東毛産業技術センターには検査機器等が設置されています。

Q5：なでしこ未来塾では、女性の起業家は出ていますか。

A5：今まで受講者が89人いますが、24名が起業したことを把握しています。

Q6：どのような業種が施設に入っていますか。

A6：製造業の研究開発部門、ウェブ系の企業が多いです。

Q7：空き室についてはそのような業種に貸し出すということですか。

A7：その通りです。また、大きな部屋を区切ってスタートアップのために安く提供することもしています。3年契約を基本としています。

Q8：指定管理者の収入となる家賃はどのように設定していますか。

A8：条例で定められています。

Q9：施設の不具合にはどのように対応していますか。

A9：照明のLED化は来年度で完了予定です。修繕費が50万円を超える場合は市で対応します。雨漏りもありますが、昨年度に防水処理をしました。

Q10：施設のWi-Fi環境はどのようになっていますか。

A10：Wi-Fiは全館にはなく、スタートアップの一部のみで使用できます。

Q11：最大であと何社入れるのですか。

A11：空き室が5室とスタートアップの部分が何部屋かあります。家賃の高い部屋が残っている状況です。

《株式会社 太田国際貨物ターミナルによる説明》

【質疑】

Q 1：管理運営体制で常勤1人とありますが、どのような業務を行うのですか。

A 1：窓口業務がメインで、家賃の請求書の作成や施設の貸し出し対応、料金の收受等を行っています。

Q 2：現場責任者はどのような業務ですか。

A 2：週2回程度、現地の確認をしています。常勤職員がローテーションしても同程度の対応ができるよう情報共有をしています。また、適正に料金の收受ができているか、管理上の不具合がないかを確認し、緊急性があるときはすぐ対応できる体制になっています。

Q 3：休館日や利用時間帯はどのようになっていますか。

A 3：市に準拠していますが、休日に展示会等で利用がある場合は交代で出勤して対応することや、朝7時から対応することもあります。

Q 4：電灯や暖房機器の設備の不具合へはどのように対応していますか。

A 4：耐用年数の問題もありますが、指定管理者で手配することもありますし、市と協議して対応することもあります。

Q 5：第24期の事業計画で事業収入が増えている部分がありますが、理由は何ですか。

A 5：コンテナ保管の需要が増えているなどもあり多く見っていますが、計画通りに進むと思われれます。

Q 6：これまでの指定管理期間で課題はありますか。

A 6：利用者も増加していますが、もう少し広く周知する必要があると感じます。展示会を増やしていくほか、空き室については、市と協議しながら有効利用を考えていきたいと考えます。

Q 7：主にどこの企業が利用していますか。

A 7：地元企業が中心です。

Q 8：緊急時に備えた防災訓練はしていますか。

A 8：コロナ禍でできない時もありましたが、年1回の消火避難訓練を計画しています。入居者とは避難ルート等の共有ができています。

Q 9：空き室を減らす努力はしていますか。

A 9：大きな部屋を間仕切りで分割して貸していますが、空調の問題や機密情報の流出も考えられます。今後市とも協議しながら、より使いやすくなるよう検討していきたいと考えます。

Q10：産業支援センターの指定管理を継続していくということに対して、経営的なねらいや相乗効果を期待しているところはありますか。

A10：人との繋がりができ、うちの仕事もやっていただけるというのが一番だと思います。ですから、産業支援センターの指定管理をいただくことが我が社にとってプラスに働くようになることを期待しています。

【意見】

- ・指定管理者と所管課で連携し、空き室を減らす方策について検討していただきたい。
- ・施設の特徴を積極的にPRするなど、利用者の増加に努めていただきたい。

【審査】

- ・株式会社 太田国際貨物ターミナル 600点満点中475点
- ・基準点（合計得点300点）以上の得点
- ・挙手全員により、株式会社 太田国際貨物ターミナルを指定管理者候補者に選定することを適当と認める。

(5) 太田市まちなか交流館くらっせ及び太田市にぎわい交流館（公募施設）

《産業環境部産業政策課による説明》

【質疑】

Q1：英語教室の利用者は減っていないですか。

A1：講座の定員を減らしたこともあり、利用者は減っていると思います。

Q2：決算状況がマイナスになった要因は何ですか。

A2：定員を減らしたことや、講座自体できない時期もあり、イベントの中止もありました。英語講座のテキスト収入が主な収入となるため赤字になっていますが、剰余金等で対応している状況です。

Q3：NPOは利益を出してもいいのですか。

A3：はい。事業として認められます。

Q4：受講者は何人くらいですか。

A4：講座は、幼児から大人向けまで多岐にわたりますが、半年で延べ4万3,000人弱の利用者がいます。

Q5：個別の聞き取りをした中で、市への相談がなどありましたか。

A5：報告としてはありませんが、近隣道路の拡幅もあり、保護者の待合等について意見をいただいていると推察します。

Q6：管理運営状況表の評価から見ると、指導をしっかりとやっているものと思いますが。

A6：市民サービスの向上が大事だと思います。苦情があれば速やかに対応をしていただくなど、協力体制を意識して密に連絡を取るよう努めています。

Q7：職員の配置について、両施設の体制はどのようになっていますか。

A7：にぎわい交流館は高齢者の麻雀教室に1人程度いて、ほとんどまちなか交流館の職員になると思います。

《特定非営利活動法人 クラッセ太田による説明》

【質疑】

Q1：まちなか交流館くらっせとにぎわい交流館の違いは何ですか。

A1：くらっせは英語教室が中心です。にぎわい交流館は土曜日、高齢者の活動、おもちゃの病院などを行っています。

Q2：令和3年は赤字になっていますが、どのようにお考えですか。

A2：内部留保資金があるうちに新たな事業を考えていこうということで、総合型地域スポー

ツクラブの運営について模索しているところです。

Q3：低所得の子どもへの学習支援は、何人の生徒に教えていますか。

A3：他の学習支援と違い、受験を控えた生徒に教えるところになります。居場所づくりではないので、人数は5、6人程度です。

Q4：施設運営について、地区の区長に要望等を確認しているのですか。

A4：要望を聞いて取り入れ、できるものは対応し、できないものは説明をしていくというスタンスでいます。

Q5：どのくらいの範囲から子どもが来るのですか。

A5：太田市はもちろん、近隣からも来ています。

Q6：スポーツクラブについてはどのように考えますか。

A6：地域で各中学校単位を推奨しているようですが、軌道に乗せていくのは簡単ではないので、現在模索中です。

Q7：指導者の派遣ができるようにするのですか。

A7：派遣までできるようになるのは時間がかかるとは思いますが、そこまで行くと、地域に根差したものができると考えます。

【意見】

- ・指定管理者と所管課での連携が密に取られている。市民の教養や地域の活性化にも貢献していることから、生活困窮世帯の子どもへの学習支援を含め、各種事業について今後も継続していただきたい。
- ・総合型地域スポーツクラブの運営についても模索していただき、さらなる事業展開に期待したい。
- ・土曜市などでの駐車場を工夫するなど、更なる賑わい創出につながるよう検討をしていただきたい。

【審査】

- ・特定非営利活動法人 クラッセ太田 600点満点中515点
- ・基準点（合計得点300点）以上の得点
- ・挙手全員により、特定非営利活動法人 クラッセ太田を指定管理者候補者に選定することを適当と認める。

6 その他

- ・事務局が作成した審査報告書について委員長が確認を行い、委員長から市長に報告する。
- ・市長へ報告後、報告書の写しを委員へ送付する。

7 閉会（前原事務局長）

以上をもちまして、令和4年度第1回太田市指定管理者候補者審査委員会を閉会いたします。ありがとうございました。